

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	第4回情報のかけ橋委員会
2. 開 催 日 時	令和5年3月27日(月) 午前10時00分～午後0時00分
3. 開 催 場 所	松阪市役所 5階特別会議室
4. 出席者氏名	(委員) ※敬称略 <small>副市長</small> 永作友寛、山守一徳、川口正人、酒井由美、中北直子 (事務局) <small>危機管理特命理事</small> <small>広報広聴課 課長</small> <small>広報広聴課主任</small> 船木精二、武田誉利子、小林祐規、今井秀政
5. 公開及び非公開	公 開
6. 傍 聴 者 数	0人
7. 担 当	松阪市 秘書広報局 広報広聴課 TEL 0598-53-4312 FAX 0598-22-1119 e-mail kouhou.div@city.matsusaka.mie.jp

議題

1. 委員長あいさつ
2. SNS等の運用状況について
3. リニューアル後の市ホームページについて
4. 行政チャンネルについて
5. 伝わる広報文書作成マニュアルについて
6. その他(今後のスケジュール等)

議事録

別紙

第4回情報のかけ橋委員会 議事録

1. 委員長あいさつ

委員長 年度末のお忙しい所お時間いただきましてありがとうございます。
私自身年度末というのは年末よりも年度の変わり目ということで色々あります。

令和4年度いろんなことがありましたが、特に8月にはコロナの関係で陽性者が累計8,000人を松阪市内で超えたという状況でありました。そんな中振り返るわけではないですが、8月に世界陸上があり、3人の松阪出身の方が出場しました。日本を代表する選手のうち3人が松阪出身というのはすごいなと感じました。

スポーツ関係ですと松阪市としては「三重松阪マラソン」を2年越しで開催することが出来ました。6,500の方がフルマラソンを走って頂けて無事終えられたのかなという気がしています。

更に話題としてはもう今連日WBCの話ばかりで1週間経ってもこんなにまでやるのかっていうぐらい過熱していましたが、私も生の佐々木朗希を見てきて、3.11の時に東京ドームに行ってきた160kmっていうのを見てスポーツの力ってこんなにすごいのかっていうのを感じて、すごい経済効果も上がっているということで、あんなところまで行きませんが三重松阪マラソンは今年も開催しますので前回の反省点を言う活かし成功させたいという風に思っています。

市長も新年度の予算の中で発言しております。
新年度の予算で一般会計にて約680億円予算をつけて子育てであったり、カーボンニュートラル等いろんな事業と新しい公の形というようなことで、地域の方々と一緒に福祉まるごと相談室であったりとかコミュニティセンターという形のもので令和5年度は進めていきたいと思っています。

振り返りのような感じのことばかりなのですが、今日第4回目ということで、ホームページもリニューアルさせていただいたことで情報発信という中で、いろいろとご意見をいただければと思います。
それを令和5年度に受けていいものにしていきたいと思っておりますので本日もよろしく願いいたします。

2. SNS等の運用状況について

事務局 3月20日時点の、市SNS等のフォロワー数を報告します。

Facebookのフォロワー数2,295人で前回は+12人、Twitterのフォロワー数3,810人で前回は+188人、Instagramのフォロワー数4,453人で前回は+159人、YouTubeのチャンネル登録者数2,780人で前回は+320人、松阪ナビのダウンロード数23,259となっており、前回は+1,195となっています。

基本的には今まで通りなのですがFacebookが+になっているのが僅かになっています。他のSNSについては概ね標準的な進みであると認識しています。

YouTubeの収益力を新規項目として追加しています。収益化は令和4年6月から開始しております。令和5年1月までの約8か月分で収益額は+45,351円となっています。月平均にしますと5,000~6,000円となっております。相手方の支払いの関係で、8,000円を超えたときに振り込まれるような仕組みになっている関係から現時点は1月分までの入金となっております。

3. リニューアル後の市ホームページについて

事務局 ホームページのリニューアルにつきましてご協力いただき本当にありがとうございます。公開して約2ヶ月の状況ですが、後ほど報告させていただきますが、市民の皆さまから悪い声はそこまで大きくいただけていない状況です。

事務局側として申し上げるのは適切ではないかもしれませんが、リニューアル前と比べて改善されている部分が多くあるのかなと感じています。

今回別紙1という形で新機能などを記載させていただいています。画面を使いご案内させていただきます。まず、ホームページのメイングラフィックは前回でもお話がありましたが、大きくなってこのような形となっています。前は少し小さくしたほうが良いというご意見をいただきましたが、システム上と縦横比の関係であまり小さくできませんでした。ですがFacebook(ぎゅうつと松阪)等出来る範囲でスペースは縮小させていただきました。

他に改善されたところとして検索の部分が大きいのかなと感じています。検索については上部真ん中の目立つところに検索窓を設けさせていただいております。

前回の委員会でもご指摘などいただきました注目窓の部分ですが、縁で囲むなど見やすく帯広市さんのを、サンプルでいただきまして近いような形で目立つようなイメージで進めさせていただいております。

新着情報については前回は議題となりましたので変更はありませんが、トピックスというところが増えています。これは現状では広報広聴課で選定して掲載していただいております。画像がないものは「松阪市」と表記されますが、出来る限り画像を載せていきたいと考えています。続いてイベントについてですが今まではなかったのですが、イベントカレンダーでピックアップした4つのリンクを載せることが出来るようになりました。現状は1つのイベントが終了した関係で3つのリンクのみの掲載となりますが、こちらの選定についても広報広聴課で選定していきます。画像があるものは画像が掲載され、画像がないもの、リンクしかないもの、観光協会さんなどは「松阪市」と掲載されるような状況になっています。写真が出来る限り見れるような形で庁内周知し、よりインパクトがあり、目立つような形で案内していきたいと考えております。

松阪情報発信局ということで SNS と今までバナーになっていたような「市長の部屋」や「市議会」・「松阪行政チャンネル」等情報発信に関する事で載せさせていただいております。それに加えて「松阪ナビ」と「松阪市ってどんなまち」という動画等にそれぞれご意見いただきましたのでインフォグラフィックス動画のリンクを貼っております。こちらについても後ほどご確認いただきます。

人口状況については前回と同様です。事業 PR についてはバナーと同じなのですが、トップページから直接のリンクというのは置くことは困難なのですが、松阪市としてみてもらいたい・・・マラソンや、ワクワク松阪、観光情報、ふるさと納税等などの情報を置いて、直接そのサイトへリンク出来るようにしてあります。その下は「魅力いっぱい松阪市」ということでこれまでのトップページはこちらからの情報・・・市政情報等がメインになっていたのですが、観光、魅力ある松阪の特産品に関するページへ直接リンクできる形になっています。さらにその下には「子育て一番宣言」ということで改修した子育て情報サイトで後ほどご確認いただきますが、これまで良い意見を多数いただいております子どもの時計「1歳になった子どもたち」の時計を配置しています。あとは「広告欄」となっております。

続いて検索のキャラクターについてですが、前回まで牛だったのですが、ご意見の出たちやちやもに改善して配置しております。このような形でトップページは縦長になりましたが、ある程度情報量・下部に発信したい情報を簡単にリンクするように掲載しつつ対応できるようなトピックス・イベント・情報発信動画なども変更も出来るので、リンクも変えられるような形で構成しております。もう一点大きく改善したものが「イベントカレンダー」です。月末及び年度末ということで次年度以降のイベントについてはまだ発表できてないものが多いので何も入っていないのですが、先月（2月）の19日を見ていただくと、「美し国三重市町対抗駅伝」でカテゴリー、そして事前申し込みの有無で時間・場所などの概要がカレンダーに表示されるようになりました。前はイベントのタイトルだけになっていたのがより分かりやすく出来るようになりました。カレンダーだけではなく一覧表示という物も今回出来ました。企画展等期間限定の催し等も画像があるものは画像付きで表記されるようになりました。現状で言いますと、3月末に行われるドローンショーの事前申し込みがいつまででもうすぐ終わりますよという案内、おそらく1週間以内に終わるようなものについては特化して、抜き出した形で表示されるような形になっています。

続いて別紙1に移らせていただきます。委員の皆さまからメールなどでご意見をいただきました部分についてご案内させていただきます。まず、一つ目が「お肉のまち松阪市公式ホームページ」ということで、タブの上部分に「お肉のまち松阪市公式ホームページ」という表記がされるようになっていきます。ただお肉の画像があまりないというご意見をいただいています。指摘の通りであると考えており、露出を増やしていく必要があると考えています。そんな中、「ウチの逸品」のカルーセルというのがあり、今は市の街並みがバックになっているのでその部分に画像を入れるのが良いのではないかとご意見をいただいています。この部分に今後新しく始める「ウチの逸品」の中華そばを募集しているので、お肉だけに特化しない形になるかもしれませんが、検討していきたいと感じています。又、現在お肉のまちに合うような画像を作成してどこかにリンクとして掲載したいと考えております。これまで肉3種全部扱ったページというのは実はこれまでありませんでした。

牛・豚・鶏を全体的に構築し、一旦お肉の街っぽいような展示・・・抽象的で申し訳ございませんがそのあたりの観点からも、お肉の写真を見やすくカルーセルとして配置するような形で置きたいと思っております。

続きましてトップページの御城番屋敷が安っぽいという指摘です

が、こちらはその通りだなというご指摘です。こちらについては既に下げさせていただいていますので、今はサンプルがないのですが、一旦今は松阪の桜という形でインパクトがある画像を置いています。次2つ目の意見になりますが、御城番屋敷のバックを白っぽくしたような画像だったので、次はしっかりとした画像にして無駄な文字も入れずに写真でインパクトがあるようなものを置きたいなと思っています。桜の季節が終わりましたら切り替えて、御城番屋敷のバックのような形で写真を置いて文字も少ない画像していきたいと思います。3つ目も同様の意見となりますので画像を上げる際に気を付けて対応します。4つ目の意見ですが、スマートフォンで見た場合に上部の部分が「閲覧補助」という表記になっているという指摘です。こちらには外国語対応のサイトにもなっているので、外国人の方が理解できるのかというご意見をいただきました。こちらについてはアイコンが「歯車マーク」になっているので理解いただけるのかなという認識でいますが、こちらについても「閲覧サポート」「サポート」に変更することも検討したのですが、音声読み上げ機能もこちらに入っているのも、そうすると高齢者の方達にとって余計に分かにくくなってしまう恐れもあり、現状簡単に変更するのはいかなものかという認識でいます。ただ1点改善することを検討しているのが、「歯車マーク」自体は設定的な役割っていうのは多くの方が認識されている中で、どちらかという外国籍よりも高齢者の方の認識が低いと想定しており、閲覧を補助するという観点から現状のままを進めさせていただいて、今後業者と横の画像との兼ね合いを変更できるかどうかを調整しながら検討させていただきます。次に特産品のカテゴリをこれほど大きなスペースが必要なのか疑問に感じますというご意見ですが、こちらの意見にはトップページ下部のこの部分の事だと思いますが、こちらのサイトについては見やすいものではないかなというのはわたくし共も認識しておりまして、現在フルリニューアルを今かけている状況で年度内に対応が可能かどうかは分かりませんが、担当課の地域ブランド課と広報で協力し、フルリニューアルさせていただくような形になっております。最後は「情報を探す」のアイコンにちゃちゃものキャラクターがいても可愛いのではないかとということで意見をいただいております。こちらについては現状から改善というのは困難でしたので、現状のままを進めさせていただきます。

貴重なご意見をいただきましてありがとうございます。

他に見ていただいてご意見ありますでしょうか？

委員（意見上がらず。）

事務局 では進めさせていただきます。続きまして新機能の紹介をさせていただきます。別紙1の2番です。先ほどと少し重複する部分もありますが、1番充実したと思っておりますのは「検索の充実」です。先ほどの説明でも「注目ワード」が入り、「申請手続きナビ」という次に説明させていただくものも出来ました。さらに「ライフステージ」で良く利用されている情報など色々な方法を選択できるようになっています。又、キーワード検索の横にこのページとかファイル形式(PDFなど)とかあとタイトルとか本文のみなど詳細な検索が可能になっています。これらについては今までにはなかったもので詳しく検索する方には便利な機能だと思います。多くな方はキーワードだけで行くとは思いますが、このようなきめ細かい部分でも対応が出来るようになったと感じています。こちらについては1点だけ仕様上どうしようもないんですが、市民の方からも意見をいただいています。検索のちゃちゃもの検索ボタンを押すと同様の画面が出てくるのですが、検索窓がないのです。こちらは1ページにつき検索窓が1つしか出せないという仕様になっており、トップページの場合真ん中に窓がありますので、この時点で「検索」ボタンを押しても検索窓が出ないようになっています。気付く方はほとんどいないのですが、その状態で「検索」ボタンを押しても出てこないのも不便なところがあるかもしれません。現状としてはシステムの仕様上の観点からとGoogleさんの仕様の観点から改善は難しい状況になっています。ただこちらについてはページを進めていただくと改善されます。トップページの場合だけ出来ないということでご案内させていただきます。

続きまして新機能2つ目ですが新規の改善点の「申請手続き」で検索機能の充実について充実した機能なのかなということいろいろ告知と記者会見等でも発表させていただいていますが、ライフイベント毎・・・例えば転入するときに1個ずつ回答していけば必要な手続きが全部確認できるというような形になっています。その他にも持参物も一覧で出てくる機能です。他にも関連ページのリンクが出てくるのでこちらを見るとより詳細なページがわかるようになっております。現状では転入転出転居という3つを明日に公開予定となっています。今後更なる充実を図るということで、結婚離婚出生という3つも追加する予定です。来年度以降も引き続き追加していく予定です。

続きまして新規の紹介に3番目子育て情報サイトのリニューアル

ということで こちらも子育て情報サイトの方が デザインの方を一新しまして子育てのサイトをリニューアルしております。メニューがあってその下にこのイベント情報で飛びます。子育て教育に特化したイベントに飛ぶようになっております。現状は何も入ってはないんですけれどもここはイベント一覧でもオンになっております。例えばピックアップということでもよく検索されるようなもの・・・幼稚園保育園情報と子育て講座や今ですと妊娠出産で受け取れる 10 万円のリンクになります。変更は可能となっております。その下には 1 歳の子どもの時計も掲載しています。

子育て情報サイトの方につきましてはこのような形になっております。最後になりましたがインフォグラフィックス動画の方を作成しました。発信局のこの部分ですここからリンクされているのと前々回の委員会でこうあの YouTube の画像を真ん中に再生ボタンを表示すると皆さん押しやすいんじゃないかというご意見をいただきましたのでこの松阪市紹介とスケートパークの紹介の動画をこのカールセル画像のトップ画面に置いております。この動画を再生させていただきますので一度見てご意見等いただけたらと思います。

※松阪市インフォグラフィックス動画

松阪スケートパーク紹介動画 視聴

このような形でほしい 1 分強ぐらいの動画となっていて見る人が飽きないような・・・あとはスケートボードの場合はカッコいい感じで男性のナレーションを入れた動画になっています。前回視聴していただいた松本市さんの動画に比べ、テンポを遅めにしたり、1 分程度で収めることと、子育て一番宣言等の PR 要素はありますが、尺の都合から肉と観光に特化した動画となりました。こちらについては改善というのは難しいのですが今後の参考までにご意見をいただければと考えております。続きまして別紙 1 の 4 番になりますが公開してから市民の皆様からいただいたご意見ということで、実際のところ良い意見も悪い意見も含めて市民の皆さんが 直接メール等お問い合わせいただいています。2 件となっており、まず 1 つ目「混雑情報はどこから見れるの？」ということでこれはおそらく探すのが難しかったのかということで事業 PR にあるということをご案内しました。あとホームページトップ画面にあってキーワード検索を復活させてという意見もあり、こちらについては真ん中の検索のところを探せなかったということと認識しております。今まで右上にあったので場所が変わっておるので探せなかったのか、先ほどお話ししましたこのちゃちゃも検索をしたけど出てこなかったどちらかな

ということでこれもご案内のみで対応を完了しています。庁内からも検索窓が真ん中に変更になった件で意見はいただいております。こちらについては慣れの部分なのかなっていうのもありますので、現状のままで慣れていっていただきたいということで案内しています。もう1つ皆さまからご意見いただいたページID検索が1-2枚あったのですが、必要ないとの意見をいただきましたが、市役所側で市民の皆様にご案内する際にこの番号を入れてもらうなどの運用が可能ですのでトップページの右下に置きました。基本的には職員と問い合わせた市民の方のやり取りがメインになってきますので、案内しやすい右下に配置しました。ホームページリニューアルに関する事務局からのご案内は以上となります。ご意見等いただければと思いますがいかがでしょうか？

委員 松阪紹介動画で流れてくるときに御城番屋敷のイラストっぽい絵はあったんだけどイラストの上にテロップがあればよかったのではないかな？そうするとそれを見て検索してくれるのではないかな？スケートパークの動画で料金（使用料）は表示しなかった？

事務局 ある程度長く使用できるように表示しませんでした。

委員 あと動画では4つのエリアがありますという案内がありましたが3つは確認できたが4つ目が分かりにくかった。色を付けるなどしてもう少し分かりやすくしたほうがよかったと感じた。

委員 色の付け方の問題かなと感じた。囲ってある中の色を変える方がよかったかなと感じました。トップ画面に文字が入っているだけでごついかたと・・・文字を置くなら面積等記載がある部分に宣伝広告のような場所にある方が見に行くのかなと思いました。現状だと少しくリックしづらいと感じました。

事務局 （画面を見ながら説明）こちらについては改善可能な部分になるので改善を図りたいと思います

委員 現状だと字が大きすぎるかもしれないですね。

事務局 改善可能な部分については改善させていただきます。

委員 カラーセルの桜のスマホのお姉さんの画像についてですが、

トップに持ってくる写真についてですが、現状だと何を見せたいのかが分かりづらいと感じました。こちらについては写真をセレクトする側の部分だと思いますが、普段お姉さんがスマホで桜というシーンでそれほど感動しないのではないかと・・・もう少し松阪らしさ（城とかドローンショー）、これって何だろうという画像を持ってきたほうが良いのではないかと？もっと情感的な景色の写真をトップに持ってこない印象には残らないのではないかと？その時期ならではの画像の方がいいのではないかと思います。観光地のホームページを見て勉強が必要なのではないかと感じました。
老若男女問わず目を引く画像を使用する方が良いと思います。

事務局 こちらのカルーセルについては事務局としては行政放送番組の桜の特集番組に出演しているブランド大使で番組のPRもかねて今回表示させていただいていました。様々な意見をいただきました。トップ画像については事務局で変更することになりますので今後の課題として取り組みます。

委 員 松阪総合公園スケートパークは愛称ありますか？

事務局 「松パー」と認識しています。

委 員 なるほど。これは案なのですが正式名称では検索するのに長いので「松パー」を刷り込む意味合いでも何回か表記させればよいのではと感じました。

子育て情報の部分なのですが、子育て関連情報については文字表記が柔らかかったり明朝体ではない字体が使用されていることが多いと感じています。その観点で言いますとホームページで使用されているパーの文字が小さく感じました。携帯で見るとほとんど見えないのでもう少し大きくしてほしいです。あとはクリックしてもらいやすいような演出のようなものがあればクリックしてもらいやすいのではと思います。

最後に1点イベント情報の「イベント集約サイト」の件ですが、以前イベント情報を掲載してほしいという相談をした際にこのサイトは外部のサイトに誘導されるようですが・・・AIでピックアップして自動的に掲載されるというシステムということは聞いたのですが、こちらは民間で掲載してほしいイベントがあった際に登録すれば紹介してもらえるといった案内は必要なのでしょうか？

事務局 こちらについては現状周知が足りていない部分があります。現在

他部署で運用していますが、「イベント情報集約サイト」の運用を広報で運用していく計画になっていきますので、周知を進めていく必要があると感じています。バーが小さい部分についても業者に改善できるか確認します。

委員 子育ての部分で「保育園・幼稚園」が最初に表示されるようになっているけども、もっと小さい・・・赤ちゃん向けの預かり保育・・・のような施設のページはないのですか？たとえば1～2歳の保護者が見るような・・・

事務局 基本的には「保育園・幼稚園」ページの中に「一時預かり」などのページはあります。子育て支援センターなども含めてになりますが・・・直接のリンクはないのが現状です。いちばん検索されるのが「保育園・幼稚園」のページなのかなという認識です。

委員 保護者向けにそういうカテゴリもあっても良いのかなと感じました。一時預かりや子育て支援センターの表記もあつたほうが良いのかなと感じたのですが・・・

事務局 この部分については画像作成は必要ですが追加することも可能です。現状では「子育てギフト」がずっと続くものではないので随時入れ替えることも可能ですので調整していければと思います。

委員 先ほどの委員さんのお話赤ちゃん世代のお母さんが働きたいと思った時にカテゴリがないんですね・・・

事務局 この子育て情報サイトのPick Upは窓が3つしか作成できないのでそれとは別に一時預かりについてやファミリーサポートセンター・病児病後児等についてはピンクのところの主メニューで区別できるようになっています。Pick Upについてはその中で強化したい情報を掲載しています。

委員 実はお母さんたちの間で「子育て」というのはいつまでなのかという意見が出たことがありました。その中で「子育て支援」というのは保育園・幼稚園の間はすごく手厚いイメージがあるのですが、小学生からの方がお金がかかるのにその支援が薄い気がしていて、実際の「子育て情報サイト」のメニューもそうなのですが、「小学生」までの表記しかない・・・中学生とか高校生も子育てだと思うのですが・・・リンク先に中学校に関する支援は出てきますか？

事務局 こちらは小学校までになります。

委員 それはどうなのかと・・・中学高校まで切れ目ない支援的なページがあったほうが良いと思います。

事務局 その通りな部分があると思います。そのあたりはホームページだけではなくて市の政策の話にもなっていくので・・・いただいた意見を参考にはさせていただきたいと思います。ホームページの観点でいきますと、小中学校については学校情報くらいになってしまいます。学校情報を情報発信・・・というよりも小学校より小さい世代向けの構成になってくる部分があると感じます。

委員 どこでもそうなのですが、中学校に関しては抜け落ちることが多いと感じます。例えばひとり親への支援・・・学生服の補助であるとか補助金などがあると思います。

事務局 ひとり親への支援ということになるとメニューの中に「家庭への支援・助成」からリンクがあります。分類の表記が難しい所です。又、高校生への支援ということになると問合せ先が市ではなくなる部分もあります。医療費などは引き続き市での支援になるのでどう扱っていくかを健闘する必要があるかもしれません。

委員 分かりました。また利用者の声を聴いておきます。

事務局 お願いいたします。
他にご意見がなければ事項書に沿って行政チャンネルについてご案内させていただきます。

4. 行政チャンネルについて

事務局 今年度これまでに「保育士とあそぼう♪」という番組と「くるっとサークル」という番組をご視聴いただきまして、様々なご意見をいただきました。可能な部分は修正させていただいて反映させていただいています。その中でもう一つ今年度から始まった番組で「巡る松阪」という番組があります。こちらは松阪市内の文化財を紹介する番組になっています。こちらを又皆さまにご視聴いただきまして様々なご意見をいただければと思います。こちらの番組はこの3月をもって終了予定となっておりますが、今後の番組制作していく中でご意見

をいただければありがたいですのでよろしくお願いいたします。

※「巡る松阪」視聴

事務局 ご視聴ありがとうございました。「巡る松阪」は観光地という観点からではなく「市内の文化財を紹介する」というコンセプトで制作した番組です。ご意見などありましたらお願いいたします。

委 員 紹介する文化財がどこにあるのかという疑問は残った。地図などではあったほうがよかったのではないか。

委 員 塹堀についての紹介があったけど映像を見てわかるように囲ったり、線で表記するなどしたほうがよかったかなと感じた。あとは出城を紹介しているところも風景しか見てわからないので補足があればよかったかなと感じた。

委 員 地図は他の方からも言われていましたが、あったほうがよかったかなと感じました。これを見てその文化財に行ってみようとなった時に車をどこに停めてそこからどう歩いていくのかという表記があれば親切かなと感じました。

事務局 ありがとうございます。地図に関してもそうなのですが、可能であれば動画内に表記できれば良いのですが、それが出来なかった場合も YouTube の概要説明欄にリンクを張るなどの対応は可能ですそのあたりでご案内出来るように努めていきたいと思えます。

委 員 映像の中で最後に地図の案内や駐車スペースの案内があればいいかもしれないですね。

委 員 「巡る松阪」というタイトルの中で「巡る」という表記が少し硬く感じたのですが、ひらがな表記の方が個人的には柔らかく感じました。あとはポイントポイントで字幕（テロップ）があった方がよかったのかな感じました。映像を見てもらいたいと思いは伝わったのですが、北畠家の等の振り仮名（テロップ）の補足、が欲しい、テロップの文字ももう少し大きいと見る側としては嬉しいと感じました。あとは番組制作サイドとしては文化財紹介だけではなくて今回は阿坂城だったのでのぼっている様子や山頂で伸びをしている映像があると良かったかなと思います。人が映っていることで私も行きたいとい啓発にも繋がるのではないかと感じました。

事務局

様々なご意見いただきましてありがとうございます。
いただきましたご意見を今後の番組制作に活かしていただけるように参考にさせていただきます。

事項書の2番に移らせていただきます。次年度以降の番組制作についてお話をさせていただきます。行政放送番組ということでテレビを視聴する方というのはどちらかというと年齢層が高い方をターゲットにした番組が非常に多かったというのがありました。例を挙げますと健康情報番組や体操の番組を制作していました。ただ、昨今はテレビだけではなくて、市公式YouTubeによる視聴も増えてきている状況もあり、年齢層が高めの方だけではなく、全年齢を対象に広く見てもらえるような番組を制作していきたいと考えております。その中で令和5年度に事項書に記載の通り2つの番組を開始する計画となっています。「MATSU_PAR TV」というのはオリンピックでメダルを獲得したり盛り上がっているスケートを取り上げ、松阪総合公園のスケートパークでスケートの技を紹介する番組となっています。こちらは毎時55分から5分間の番組で4月から12か月間放送する予定となっています。

もう一つは「POWER OF松阪」という番組でこれは市内の企業を紹介していくというコンセプトの番組で、現段階で考えているのは企業誘致連携課と立地協定を結んでいる企業を紹介していく予定をしております。今のところは毎時50分からの枠で6月からの放送を計画しております。

事項書に戻りまして今後の番組(コーナー)の制作案ということで、現段階で1時間枠は埋まっているのですが、アイウエーブまつさかというニュース番組の中の「お知らせ枠」として放送出来る枠はありますので検討は随時しております。行政放送番組担当者間で検討しているのが「小学校・中学校紹介番組」や「市職員の業務紹介」などを案として検討しています。他にも「市内の中小企業」にスポットを当てた番組も出来たらなという思いがあります。ただ選定の基準等実際に放送するのはハードルが高いのかなという感もあります。あとこれは担当者の個人的な思いになるのですが、市民の方に出演してもらって駅やスーパー等アンケートのようなコーナーを制作したいという気持ちもあるのですが、最終的にアンケートを取ってどうするのか等難しい面もあるのだらうなと感じています。他には「市内の公園紹介コーナー」などを検討しているところです。

そんな中で皆さまにご意見をいただきたいことがあります。皆さまが思う見たくなる番組や行政放送番組で取り上げるコーナーなどの案があればいただきたいです。テレビはすたれてきている感もありますが、YouTubeでの配信も出来ますので引き続きより良い番組制

作は取り組んでいきたいと考えています。ご意見いただきますようお願いいたします。

委員 一つの案なのですが、コロナ禍で中々開催されなかった「マルシェ」が賑わっています。主婦の人たちも自分ハンドメイドとかを商品にしたりしています。「マルシェ」に行つて取材してもらうのが良いのではないかと感じました。他にも松阪市には面白い人が多いなと感じていて、隠れた名人芸とか芸人さんのようないわゆる松阪市の「面白い人」を取り上げるコーナーがあればよいのかなと思いました。

事務局 ありがとうございます。

委員 さっき案に出ていた企業を取り上げる番組は企業の選定方法が難しいんだろうなと感じました。そんな中で案になりますが、SDGsとか地域貢献に力を入れて取り組んでいる企業を紹介するというのだと選びやすいのではないかと感じました。今旬な話題でもあるのかなと感じました。

事務局 ありがとうございます

委員 スポーツ選手を取り上げるのも良いですね。スポーツ選手を発掘するというのも面白いのではないかと感じました。マラソンの西山選手なんかも小さいころから松阪市の駅伝代表として活躍していたなんてこともありますし、例えば三雲中学校は伝統的に陸上が盛んな学校でそういう学校を取り上げるのもいいのではないかと。指導者によるところも大きいのかもしれないが、野球が強い学校、バレーボールが強い学校とかを題材にしても良いのかもしれないですね。

事務局 確かにスポーツ選手を取り上げるというのは面白いかもしれないですね。

委員 クラブがどこで練習しているかなんかも紹介してもいいかもしれないですね。

事務局 様々なご意見をいただきましてありがとうございます。

委員 少し切り口を変えてYouTubeの収益をアップさせようという案に

なるのですが、景観審議会でも話した内容になりますが、実は松阪市は移住したい街No.1 ということでネットにも取り上げられていたことがあります。おそらく去年ぐらいだったかと思いますが・・・特に香肌とか飯南飯高地域の引き合いが多かったようです。移住したいんだけど移住先が確保できない・・・といった状況になったこともあるようでした。移住関係の部署は松阪市で設けていると思いますが、たとえば、移住先に使える自宅であるとか古民家なんかを紹介するようなコーナーがあってもいいのではないかと感じました。YouTubeで上がったに需要があるのではないかと、又、空き家対策の観点からも良いのかなと・・・「あなたの空き家探訪」みたいなコーナーがあると面白いのかなと感じました。都会の人向けではありますが、市民から見ても家も取り上げてみたいな反響があるのではないかと思います。それに合わせて生活の利便性なんかも紹介してもいいかなと思います。環境面でもアピールしても良いと思います。

委員 今指摘のあった件は地元の方も同様に感じている部分があるようで移住者が現地を見たいという希望はあるようなのですが、地域としてその空き家が使用できる状況にあるのかがわからないこともあって、そのあたりを発信できれば移住者だけでなく市内や地元にとっても良いかもしれないですね。所有者の了解を得たうえで進める必要があるかなとは思っています。

委員 松阪市の移住促進の関係はHPでも結構公開されているように感じていますので更に先ほどの映像でも紹介出来れば更につなげていくことが出来るかもしれないですね。

事務局 実は移住促進の部署からも申請の仕方が分かりにくいので番組で取り扱ってほしいというような声が上がっているようで、今いただいた案を含めて協議していきたいと思っています。様々なご意見を頂きましたありがとうございます。

続きまして事項書の3番の有料映像広告の受入開始についてご案内させていただきます。3月の記者会見でも発表させていただいた内容にもなるのですが、行政放送番組でCMを有料で流すことが出来ますという内容になります。近隣市町でも同様の取り組みをすでに実施していて利用があるという話でしたので松阪市でも試しにやってみようではないかという概要になります。放送回数や金額などはお渡しの資料をお読み取りいただければと思います。令和5年度から実施されますので、運用が始まってから又この場で様々なご意見を願います。環境面でもアピールしても良いと思いますのでその際はよろしくお願

たします。

行政放送番組関連は以上です。ありがとうございました。

5. 伝わる広報文書作成マニュアルについて

事務局

はいでは事項書の 5 番「伝わる広報文書作成マニュアル」ということで、松阪市の内部的なものになりますが伝わる文章の作成マニュアルを作成しました。今お配りさせていただきましたが、こちらは報道提供で公表する予定になっていますので後ほど回収させていただきますが、概要としましては市民の皆さんに伝わりやすい文章で案内しようともので簡単にご案内させていただきます。

基本的にはお配りした資料をお読み取りいただく形になりますが、読みやすい文章にするため、お役所言葉を使用しないとか、命令口調にしないなどの内容をサンプルでご確認いただけます。他にも報道提供資料を添付させていただきました。伝わる WEB ページということで WEB ページ作成時に気を付ける事等も記載してあります。他にもお役所言葉の一覧や文章のチェックシートを付けてあります。時間の都合から細部の説明は割愛しますが、今回マニュアルを作成することになった経緯は、今年度潜在保育士登録事業という事業を実施していたのですが、なかなか集まらないという実態と、「潜在保育士とはなにか」といったお声をいただいたのが事の発端で、作成時期に合わせて愛知県の一宮市さんが同様のマニュアルを作成したとの情報があり、一宮市さんが参考にした犬山市さんの計 2 市に視察に出向いて参考にさせていただいた上で作成した・・・という経緯となっています。基本的には一宮市さんで作成いただいた物を参考にさせていただいていますが、細かい部分で松阪市独自の物になっています。令和 5 年度からになると思いますが、これから作成する広報文書は基本的にはこのマニュアルに沿って作成するという事です。ただ所謂公文書や専門的な知識を有する有識者会議などの場合はこのマニュアルの限りではないという場面もあると思いますので臨機応変に対応する・・・という形になると思います。一度このマニュアルに沿って運用を開始しますのでこちらで進めさせていただきますが、今後も必要があれば改善していく形で進めていければと思います。少し時間を取りますの指摘事項やご意見があればいただければと思います。

委員

マニュアルの中で「松阪木綿」の表記が「もめん」の部分が漢字表記とひらがな表記があるが意図はあるのか？

事務局 伝統工芸品は漢字で表記するというのがあるようです。商品表記ではひらがな表記でも可能なようです。県に登録があるのは漢字表記が正しいようです。

委員 なるほど。その注釈をマニュアルにも表記すると使用しやすいかもしれないですね。

委員 そもそも伝統工芸品の定義はあるのか？手織りでないと駄目とか・・・そのあたりも確認した上で表記したほうが良いかもしれないですね。マニュアル自体が間違ってしまうと大変なことになりかねないかなと思います。

委員 そのあたりは地域ブランド課に改めて確認を取ったほうが確実かなと思います。

事務局 ありがとうございます。今後もこのマニュアルに沿って情報発信していければと思います。又ご意見などいただくこともあろうかと思しますので何卒よろしくお願いたします。
以上で5番の「伝わる広報文書作成マニュアルについて」は以上とさせていただきます。

6. その他

事務局 以上で令和4年度第4回情報のかけ橋委員会を終了とさせていただきます。いただきましたご意見を今後の松阪市の情報発信にも活用させていただければと思います。今年度も委員の皆さま様々のご意見を頂きましてありがとうございました。